

●かすがいシティバスの運行目的

① 昼間帯における高齢者の市内の移動手段の提供

② 公共交通空白地域の解消

③ 市民病院や市役所など公共施設への接続

●かすがいシティバスの見直しの視点

ニーズの高いバス停の維持

- ・ 通院・買い物に使いやすい、市民病院や市役所、商業店舗や駅へのアクセスを維持

運転手不足への対応（就業環境の改善）

- ・ 連続運転時間が2時間を超える東環状線の改善

ネットワークの効率化

- ・ 利用者の少ない経路、バス停の見直し
- ・ 路線バスとの連続的な重複区間の見直し
- ・ 路線バスへの乗換え利便性の向上

人口密度が高い住宅地でのバスのカバー圏域の拡大

- ・ 利用が想定される空白地でのサービス確保

●ネットワークの再編内容

東環状線の分割

- ・ 高蔵寺駅で南北に分割
- 東北部線（高蔵寺駅—中央台—市民病院—市役所—JR春日井駅）
- 東南部線（高蔵寺駅—神領駅—JR春日井駅—市役所—市民病院）

北部線の見直し

- ・ 牛山区交通検討会での方向性の協議、実証実験の実施

路線バスとの重複区間、路線間の重複区間の経路変更

- ・ 名鉄バス桃花台線と重複する区間の経路変更し、一部バス停の廃止

人口密度が高い住宅地への経路変更

- ・ 利用が少なく名鉄バスと重複した経路からの経路変更、バス停の新設
- ・ 土地区画整理事業による新たな商業施設の集積エリア内への経路変更、バス停の新設

人口密度が高い居住地への経路新設の検討

- ・ 神領駅周辺の出川・下市場への新たな路線の検討（実証実験を検討中）

かすがいシティバス路線見直し検討箇所



凡例

	行政区域		東環状線
	市街化区域		西環状線
			北部線
			南部線

路線バスとの重複区間、路線間の重複区間の経路変更

北部線の見直し

人口密度が高い住宅地への経路変更

人口密度が高い住宅地への経路変更

東環状線の分割

人口密度が高い居住地への経路新設の検討

